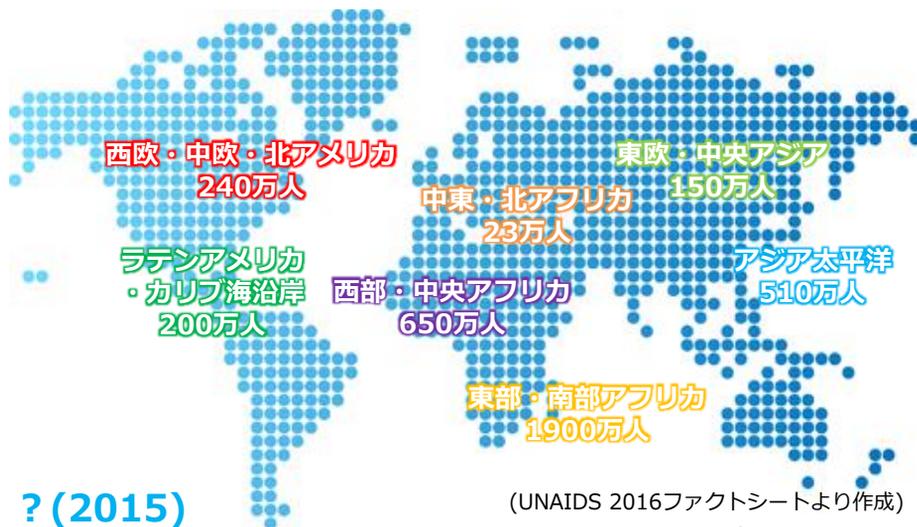


World AIDS Day

1988年、エイズの広がりを防止し、患者と感染者への差別をなくすことを目的に世界保健機関 (WHO)によって制定されました。エイズに関する正しい知識を広めるために、毎年世界各国が新たなテーマとともにキャンペーンを行っています。

エイズって何？

HIVというエイズウイルスに感染することで、免疫力が低下し、健康状態が普通の人なら何も起こらない菌やウイルスによって病気が起こってしまうことを「エイズにかかる」と言います。



(UNAIDS 2016ファクトシートより作成)

全世界で3,670万人！？(2015)

UNAIDS(国連合同AIDS計画)によると…

2015年、

- ◇3670万人がHIVに感染している
- ◇210万人が新たにHIVに感染(2010年に比べると6%減)
- ◇15万人の子どもが新たにHIVに感染(2010年に比べると50%減)
- ◇1700万人が治療を受けている
- ◇110万人がエイズに関する病気で死亡(最多の2005年より45%減)

昔より良くなっているけど、まだまだ改善が必要！

差別問題

問題は、_____ということ！(答えは右下)



エイズが発見された当時は、治療法がなく、ただ恐ろしい病気として世界に知られていましたが、現代では薬の開発も進み、症状を抑えることができます。しかし、昔からの誤った知識のせいで今も差別を受けている人が多くいるのです。例)・握手や会話、くしゃみなどで感染すると思われて差別される。

- ・病気が原因で仕事もらえなかったり、診療を拒否される。

アメリカでは、エイズ患者への理解を示すための「レッドリボン」運動が行われています。

(「いびき」…と景観観上)

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

- ・エイズに限らず、病気を持つ人への差別をなくすために何ができるのかを考えて発表しよう！

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント 検索

Together, We Can CHANGE the World
はじめてみよう！あなたにできること。

